

モンゴリアンクラブ

No.33 2020/03/01
発行：鳥取県モンゴル
中央県親善協会

市民活動フェスタinとっとりで モンゴル文化を紹介



民族衣装で活動紹介

市民活動フェスタinとっとりは今年10周年を迎え、2020年1月19日にイオン鳥取北店セントラルコートで開催されました。24組の活動団体が参加し、当協会のコーナーにも買い物客などがたくさん立ち寄り、活動を紹介しました。



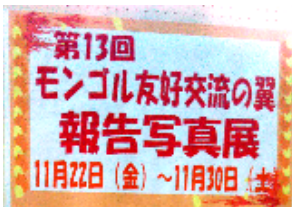
安全でおいしいモンゴルの塩ですよ



モンゴル語でラクダは「テメー」と一緒に「テメー！」



モンゴル文字が上手く書けたね



第13回モンゴル友好交流の翼報告写真展 県内3か所で開催

10月7日～10月11日 とりぎん文化会館リネアス
11月13日～11月19日 淀江公民館ロビー
11月22日～11月30日 湯梨浜町中央公民館ロビー



湯梨浜町中央公民館会場の様子

2019年7月24日～31日友好交流の翼の報告写真展を右上のとおり県内3か所で開催しました。

写真展の来場者による「お気に入りの一点投票」では、1位 清水一男さん「ゴビ砂漠・星空」、2位 藪田嘉子さん「ツーリストキャンプ(ゲル)」、3位は今回の翼に参加した唯一の高校生 綾木直翔さん「夕焼け」(右)でした。



綾木さんから一言

モンゴルの夕日がとてもキレイだったので、地平線とゲルと人が上手く入るように撮りました。

日本語学級の生徒たち、元気です！ サラ先生レポート（オトゴ先生産休代替教師）



日本語学級の生徒は現在、15人です。シャイカ青年協力隊のリナ先生も参加してくれて、子ども達が日本語で会話ができるチャンスが増えました。

左：和歌山県からモンゴルにいられた木下さんご夫婦宅で美味しい日本料理を頂きました。

課外活動

子ども達は毎日、午前と午後に分かれて学級に来ますが、課外活動は全員そろって行います。

毎週土曜日にハイキングを開催。

モンゴルは真っ白の世界になりました。雪の結晶の輝きはまるでダイヤモンド。

一面ダイヤモンドの大地の上でジャンプ！



日本語検定

昨年12月1日に行われた日本語能力試験には10人(N3一人、N4二人、N5七人)が挑戦しました。

左：検定に向けて休日も頑張る子ども達

右：会話の練習も毎日30分
しっかりするように努力
している様子



生徒紹介



エルデネスレン君 7年生(中2)

与えられた問題の分からないところを教科書や辞書を使って自分で探す姿勢に感動しました。楽しようとせず、まだ学んでない内容まで掘り下げてしまう期待の星です。

また、礼儀正しく挨拶し欠席もきちんと電話連絡してくれます。

アヌンゴーちゃん 小学5年生

朝一番早く学級に来て、学級終了後も午後の学校登校まで教室で勉強して過ごす、自立が進んでいる子です。

学級の後には自分の椅子はもちろんのこと、他の子どもたちが使った椅子やテーブルなどを綺麗に片付けて、黒板を拭いてくれます。誰かに言われなくても自ら進んでやる姿に感動しました。



ホンゴル君 6年生(中1)

学級の後には必ず教室をほうきで掃除してくれます。午後の学校の準備があるにも関わらず、時間を惜しまずやってくれることに感謝しています。

病欠や学校の行事以外は絶対休みません。休む場合、保護者の方から必ず連絡がきます。



オトゴ先生の赤ちゃん

オトゴ先生は元気な女の子を昨年10月30日に出産。12月7日に学級のみなでお祝いに行きました。子ども達は可愛らしい赤ちゃんに興味津々。久しぶりにオトゴ先生と再会できて嬉しそうでした。



サウさん紹介



2003年～2009年、沖縄の大学、大学院に留学。観光と言語文化を学ぶ。帰国後、日系企業やジャイカ関係の仕事をしている時、当親善協会会員の宮本さんと知り合ったのをきっかけに、数年前から日本語学級の運営に協力。オトゴ先生復帰後もさまざまな形で協力させていただきますよ。

堆肥化施設の移転、試験運転始動



当協会
山本理事

完成した堆肥化施設投入口の前でテープカット

当協会がJICAの委託を受け、2001年にモンゴル中央県ジャルガラント町に建設した堆肥化施設。この度、より安定的に施設運営を図る目的で、県庁所在地のゾーンモド市に移設されました。今後は、鳥取県で農業研修を受けたバヤルフーさんの農場で堆肥の生産がされることとなります。

(当協会では、山本理事が当初から継続的に指導)

- 2001年 8月 ジャルガラント町に建設、稼働開始
- 2006年12月 運営支援のためトラック貸与
- 2009年 8月 施設を中央県に譲渡
- 2019年 9月 ゾーンモド市に移設、稼働開始



バヤルフーさんの農場



野菜ハウスを子ども達が見学



堆肥化施設
機械室内部



工事中の堆肥化施設



工事中の堆肥化施設投入口

期 日	内 容	宿泊
1日目	23:15 ウランバートル(KE868) → 仁川	
2日目	03:30 仁川 09:35(KE723) → 11:20 関空 関空 → OCAT 15:00 → 18:31 鳥取 歓迎式 (東部ホストファミリー引き合わせ)	東部
3日目	表敬 県知事・県教育長、鳥取市長・市教育長 午後 オリエンテーション(日程説明、諸注意、日本語指導)	
4日目	午後 移動 東部(さざんか会館)→各地 (各地ホストファミリー引き合わせ)	各地
5日目	ホームステイ先ですごす	
6日目～10日目	体験通学	
11日目	午後 各地→湯梨浜町中央公民館 弁論大会・弁論・審査・各賞授与・子ども達による歌等発表 ・参加者交流会(中部ホストファミリー引き合わせ)	中部
12日目	ホームステイ先ですごす	
13日目	午前 中部→西部 (西部ホストファミリー引き合わせ)	
14日目	西部視察	西部
15日目	広島平和学習	
16日目	西部視察	
17日目	移動(JR) 西部→東部(青谷) 日本語学習(文書指導とまとめの会)	東部 (青谷)
18日目	日本語学習(日本語による感想文作成)とグランドゴルフ体験	
19日目	移動 青谷→用瀬 送別会	東部
20日目	05:58 用瀬 → 08:40 OCAT 09:10 → 10:09 関空 12:25 関空 → 14:15 仁川 19:05 → 21:45 ウランバートル	(用瀬)

2020年度鳥取県モンゴル中央県 青少年交流事業受け入れ日程予定

今回はオリンピックの影響を考慮して、例年より少し早く、6月を予定していましたが、中国武漢市から世界各国に感染拡大している新型コロナウイルス肺炎の影響により、日程の確定ができていません。決定次第、お知らせしますので、みなさまの受け入れのご協力をよろしくお願いいたします。